



ENEOS

2024年1月5日

各位

ENEOS株式会社

今年もCES<sup>®</sup>2024に出展します！



当社は、2024年1月9日～12日に米国ラスベガスで開催される世界的な技術見本市であるCES<sup>®</sup>2024に出展しますので、お知らせいたします。

当社は、独自の技術開発やスタートアップとのオープンイノベーションを通じて、エネルギー・資源・素材における価値創造と革新に取り組んでいます。CES<sup>®</sup>2024では、昨年に引き続き、材料開発を高速化する汎用原子レベルシミュレータ Matlantis<sup>™</sup> の製品を出展するほか、今回は、ENEOSイノベーションパートナーズ合同会社<sup>\*1</sup>が出資し、北米で事業展開を行っているスタートアップ企業の製品も展示<sup>\*2</sup>します。これにより、グローバルでの事業パートナーシップ拡大の可能性を追求し、グループの長期ビジョンに掲げる「エネルギー・素材の安定供給」と「カーボンニュートラル社会の実現」との両立に向け、新たな技術開発・サービス開発への挑戦を続け、持続可能な社会構築に貢献してまいります。

【展示会概要】

開催期間 2024年1月9日（火）～1月12日（金）\*現地時間

展示会会場 Las Vegas Convention Center

当社ブース Booth #9247 (North Hall, AI/ROBOTICS Area)

※1 未来事業推進のための出資およびその管理を行うENEOSホールディングス100%の子会社

※2 出展詳細

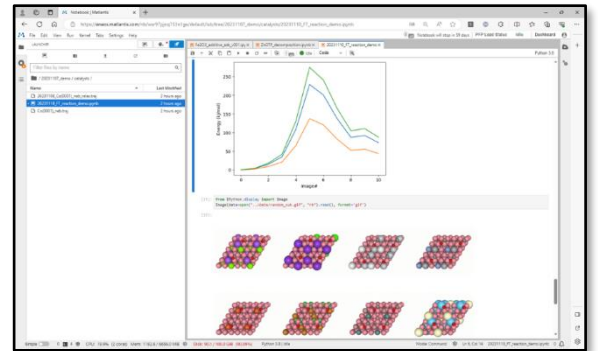
スタートアップ企業名	出展製品
Persefoni AI	気候変動管理・炭素会計プラットフォーム
Moment Energy	EVバッテリーを再利用した定置用蓄電池システム
GRC	データサーバ液浸冷却システム・冷却油（当社との共同開発油）

## 【展示製品】

### 1. 材料開発を加速する汎用原子レベルシミュレータ Matlantis™



Matlantis™は、原子スケールで材料の挙動を再現して大規模な材料探索を行うことのできる汎用原子レベルシミュレータです。当社と株式会社 Preferred Networks（本社：東京都千代田区、代表取締役最高経営責任者：西川徹、プリファードネットワークス、以下、PFN（※））との共同研究により、開発しました。従来の物理シミュレータに深層学習モデルを組み込むことで、計算スピードを従来の数万倍以上に高速化するとともに、領域を限定しない様々な物質への適用が可能です。



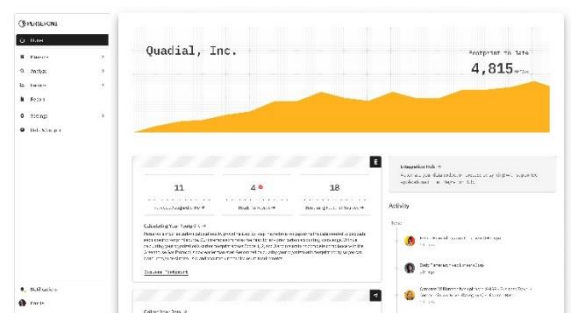
Matlantis™は、株式会社 Preferred Computational Chemistry が販売しており、2021年7月にクラウドサービスとして提供を開始しました。2023年4月からは米国向けにもサービス提供を開始しています。2023年12月1日時点で、国内外の70を超える企業・研究団体に導入され、触媒、電池材料、半導体、合金、潤滑油、セラミック材料、化学材料、ポリマー材料など幅広い開発に用いられています。

本展示会では、Matlantis™に関する展示に加えて、カーボンニュートラルに向けた革新材料の開発や、EV向けの電池材料・フルードの網羅探索に適用した具体的事例について展示します。

### 2. Persefoni AI 社の気候変動管理・炭素会計プラットフォーム



世界的な脱炭素化の流れを受けて、企業は自身の温室効果ガス (GHG) 排出量の開示や、それに基づく脱炭素化に向けた戦略等の開示が求められています。Persefoni AI 社（※）は、企業が国際的な炭素会計基準に基づいて GHG 排出量データを高い正確性・透明性で算定・報告・管理できるプラットフォームを提供する米国企業です。これまで総額1億5千万ドル以上の資金調達を完了するなど、気候テック分野においても明確なリーダー企業の一つです。Persefoni AI 社の GHG 排出量管理システムと当社の脱炭素ソリューションを組み合わせることで、国内の企業の脱炭素化を支えていきます。



### 3. Moment Energy 社の EV バッテリーの再利用技術

EV の導入促進に伴い懸念されている問題の一つが、使用済となった EV のバッテリーの取り扱いです。使用済のバッテリーの中には、車両用途としての再利用は難しいものの、ある程度定置用バッテリーなど他の目的では利用できる性能を維持したものもあり、それらを再利用することで資源の有効活用、使用済車両の価値向上に繋がることが期待されています。Moment Energy 社（※）は、当該技術を有するカナダ企業で、既に Nissan North America 社や Mercedes-Benz Energy 社と協業するなど、同分野を牽引する企業の一つです。Moment Energy 社のバッテリー技術と当社のエネルギー供給に関する知見を組み合わせることで、再生可能エネルギーの利用の促進とエネルギーの安定供給を支えています。



### 4. GRC 社のデータサーバ液浸冷却システムおよび同社と共同開発したデータサーバ用冷却油

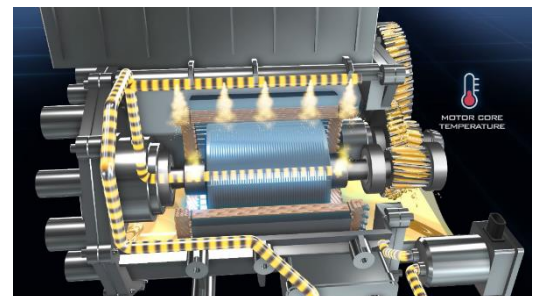


世界の消費電力量の 1%を消費するデータセンターは、生成 AI 等を始めとしたデジタル化の進行を受け急速な需要の増大が予測されています。世界的に持続可能なデータセンターの構築が求められており、電力消費の削減を目的とした冷却技術に注目が集まっています。GRC 社（※）はデータセンターの冷却システムを開発している米国企業であり、現在冷却システムとして主流である空冷や間接水冷方式よりも冷却効率が良い、炭化水素系冷却油を循環させる単層液浸冷却システムのパイオニアです。GRC 社独自の冷却システムと当社独自の冷却油開発能力を活かし、持続可能なデジタル社会の構築へ貢献します。



### 5. EV 用潤滑油製品

電気自動車 (EV) には、高い絶縁性能や冷却性能、ギヤ保護性能などを備えた専用フルードが求められます。当社は顧客ニーズに合致した自動車用専用潤滑油の開発で世界的に知られており、これまでに蓄積された技術・知見を活用して EV フルードに対する新たな必要性能を高いレベルで満足させた潤滑油技術を確立しました。非常に進化が速い EV 駆動システムに対し、独自の潤滑油技術により、革新的な技術および商品・サービスを提供し世界をリードして参ります。



## 6. カーボンニュートラル対応省エネルギー型バイオマス潤滑油・グリース

サトウキビや大豆を原料とする植物由来のベースオイルを使用した潤滑油・グリースを「ENEOS GX シリーズ」として新たにシリーズ化し、2023年5月より発売を開始しました。炭素と水素のみで構成される植物由来のベースオイルを100%使用しており、商品ライフサイクルにおける原料調達から製品出荷までのCO<sub>2</sub>排出量を従来の一般的な潤滑油対比で約87%、グリース対比で約58%削減しています。また、本商品は省エネルギー性能を有しているため、お客様にご使用いただくことで、社会のCO<sub>2</sub>排出量削減に貢献します。



(※) についてはいずれもENEOSイノベーションパートナーズ合同会社から出資している企業

当社は、グループの長期ビジョンにおいて「エネルギー・素材の安定供給」と「カーボンニュートラル社会の実現」との両立に向けて挑戦することを掲げ、革新的な事業の創出・実行による新たな価値創造に取り組んでいます。その一環として、新たな技術開発・サービス開発への挑戦を続け、持続可能な社会構築に貢献してまいります。

以上